Information

日本転倒予防学会 第2回学術集会

日時►10月11日(日)9:00～17:00
会場►京都テルサ（京都市南区）
テーマ►転倒予防の未来をつかむ
参加費►〈会員〉5000円〈非会員〉8000円〈学生〉2000円（学生証提示のこと）
※会員全員に抄録集を事前送付，非会員と学生は抄録集別途2000円
申込►当日受付のみ（事前登録なし）
プログラム►特別講演「京舞における所作と身体」井上八千代（舞踊家）／シンポジウム「転倒を来す疾患・障害の臨床像と転倒予防対策」奥泉宏康（長野県東御市みまき温泉診療所），石川正恒（音羽病院），赤倉功一郎（JCHO新宿メディカルセンター），饗場郁子（東名古屋病院），大谷道輝（東京逓信病院），荒木厚（東京都健康長寿医療センター），山田実（筑波大学）／パネルディスカッション①「認知症高齢者の転倒予防」髙原昭（北播磨総合医療センター），河野禎之（筑波大学），岡村太郎（千葉県立保健医療大学），平松和子（金沢医科大学），小松泰喜（東京工科大学）／パネルディスカッション②「転倒予防のためのハード開発」田中英一（東海職業能力開発大学校），清水雅雄（防滑業振興協会），櫛田大輔（鳥取大学），高杉紳一郎（佐賀整肢学園子供発達センター）／ワークショップ「転倒予防チームを始める」米山久美子（鳥取大学医学部附属病院），平井覚（松山市民病院），松浦大輔（東京湾岸リハビリテーション病院），北湯口純（身体教育医学研究所うんなん），及川智司（北上きぼう苑）／一般演題発表（口演，ポスター）／スポンサードセミナー「眠りと転倒」宗圓聰（近畿大学医学部奈良病院），伊藤洋（東京慈恵会医科大学葛飾医療センター）／ランチョンセミナー①「転倒予防とビタミンD」鈴木隆雄（桜美林大学加齢・発達研究所／国立長寿医療研究センター）／②「骨粗鬆症診療における転倒予防の重要性」日高滋紀（日高整形外科病院）／イブニングセミナー「多職種で取り組む転倒・骨折予防」鈴木みずえ（浜松医科大学），澤口毅（富山市民病院）
※イブニングセミナーは10月10日(土)18:00～19:00
問い合わせ先►
〈事務局〉日本転倒予防学会事務局
〒104-0045　東京都中央区築地2-12-10　築地MFビル26号館5階
☎/FAX 03-3544-6112
✉ jimukyoku@tentouyobou.jp
〈運営事務局〉株式会社ドゥ・コンベンション
〒101-0063　東京都千代田区神田淡路町2-23　アクセスお茶の水ビル5F
☎ 03-5289-7717
FAX 03-5289-8117
✉ jsfp2015-office@umin.ac.jp

聖ルカ臨床教育研究セミナー2015

日時►10月17日(土)10:00～16:30
会場►聖路加国際大学1階　アリス・C・セントジョン記念ホール（東京都中央区）
テーマ►「医療の質と安全」をめぐって
講師►Jenny Doust（オーストラリア・ボンド大学）／Anupam B. Jena（ハーバード大学医学大学院）／Laurent Degos（パリ・ディドロ大学）／福井次矢（聖ルカ・ライフサイエンス研究所）
対象►医師，看護師，薬剤師，コメディカル，その他医療の質，医療安全に興味のある方
定員►250名
参加費►5000円（昼食込）
※当研究所賛助会員は無料
申込方法►下記ホームページからオンライン登録または専用申込用紙をFAXのこと
問い合わせ先►聖ルカ・ライフサイエンス研究所
〒104-0044　東京都中央区明石町10-1
☎ 03-5550-4101
FAX 03-5550-4114
✉ sllsi@luke.ac.jp
https://sllsi.or.jp/

第11回 日本乳がん看護研究会

日時►10月31日(土)9:55～16:30
会場►日本教育会館8階第1会議室（東京都千代田区）
テーマ►乳がん患者の生活を支え，明日につなげる看護
プログラム►教育講演①「乳がん治療にかかわる食と栄養について」佐藤秀美（料理栄養研究家），②「乳がんの経済的リスクに備える―乳がんになったときの賢いお金の活用法」黒田尚子（ファイナンシャルプランナー）／ケースカンファレンス①「若年乳がん患者へのかかわり」，②「再発乳がん患者へのかかわり」／一般演題（口演）
定員►250名（先着順）
参加費►〈会員〉5000円〈非会員〉6000円
申込方法►下記ホームページ上の専用フォームにてオンライン登録
申込・問い合わせ先►〒260-8672　千葉県千葉市中央区亥鼻1-8-1
千葉大学大学院看護学研究科　認定看護師教育課程内
☎/FAX 043-226-2783
✉ info@jabcn.jp
http://www.jabcn.jp

大分県立看護科学大学 第17回看護国際フォーラム

日時►10月31日(土)12:30～17:00
会場►別府ビーコンプラザ　国際会議場（大分県別府市）
テーマ►看護職を惹きつける魅力ある病院づくり
プログラム►講演「看護職の専門性向上―マグネットホスピタルからの発信」ポーリーン・J・エイブラハム（アウグスブルク大学）／講演「いきいきと働きつづけられる職場づくりのプロモーション」大久保清子（日本看護協会）／総合討論
参加費►〈一般〉2000円〈学生〉500円
※同時通訳用レシーバーは別途1000円
申込締切►10月16日(金)

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2015

2026/11/11 08:58:05

申込方法►氏名，所属，同時通訳用レシーバー使用の有無，メールアドレスを明記の上，下記問い合わせ先へメールまたは往復ハガキにて申込のこと
問い合わせ先►大分県立看護科学大学内 看護国際フォーラム事務局
〒870-1201　大分県大分市大字廻野 2944-9
☎ 097-586-4300
✉ forum2015@oita-nhs.ac.jp

京都橘大学 看護国際フォーラム 2015

日時►11 月 1 日(日)13:00〜16:40
会場►国立京都国際会館　Room A（京都市左京区）
テーマ►「看護師における魅力的な職場と“人によりそう看護”の実践―マグネット・ホスピタルの看護管理から考える」
講師►Judith Zedreck Gonzalez（University of Pittsburgh School of Nursing），勝原裕美子（聖隷浜松病院），緒方泰子（東京医科歯科大学大学院），新道幸恵（京都橘大学）
対象►臨床看護師，看護管理者，看護教育者，看護系の学生
申込方法►9 月 7 日(月）より下記ホームページの申し込みフォームにて申込
定員►500 名（先着順）
受講料►3000 円
問い合わせ先►京都橘大学エクステンションセンター学術振興課
〒607-8175　京都府京都市山科区大宅山田町 34
☎ 075-574-4186（直通）
FAX 075-574-4149
✉ aca-ext@tachibana-u.ac.jp
http://www.tachibana-u.ac.jp/research_area/extention/2015/04/post-54.html

【演題募集】第19回東アジア看護学研究者フォーラム（19th EAFONS）

開催日時►2016 年 3 月 14 日(月)・15 日(火)
会場►幕張メッセ国際会議場（千葉市美浜区）
テーマ►Leadership Challenges for Advancing Doctoral Education in Nursing
演題登録期間►9 月 30 日
問い合わせ先►19th-eafons2016@ics-inc.co.jp
http://www.19th-eafons2016.jp

日本看護協会　2015 年度 インターネット配信研修［オンデマンド］

概要►自宅等のパソコン，タブレット PC やスマートフォンから，いつでも好きな時に好きなだけ研修が受けられる，看護職のためのオンデマンド配信研修サービス。全ての単元を視聴すると，日本看護協会より研修修了証を発行。現在 10 研修配信，今後 4 研修を随時配信。
プログラム►現在配信中の主な研修：新人ナースにおすすめの「夜勤・交代制勤務を充実させるセルフマネジメントスキル」／「助産師実践能力習熟段階（クリニカルラダー）レベルIII認証申請のための必須研修」など
　これから配信予定の主な研修：「訪問看護ステーション管理者対象研修［総論編］［実践編］」／「夜勤・交代勤務ガイドライン導入のための実践方法を知る―夜勤負担を軽減した勤務づくりを目指して［理論編］［運用編］」
受講料►3 時間コンテンツ：〈日本看護協会会員〉4104 円，〈非会員〉6264 円
1.5 時間コンテンツ：〈日本看護協会会員〉2052 円，〈非会員〉3132 円
問い合わせ先►研修や申込方法などの詳細は下記ホームページを参照
https://jna-net.jp

訪問看護サミット 2015

日時►11 月 8 日(日)10:00〜16:00
会場►ベルサール新宿グランドホール（東京都新宿区）
テーマ►地域包括ケアシステムにおける訪問看護の今とこれから
プログラム►特別講演「宇宙からのメッセージ」向井千秋（宇宙飛行士）／特別講演「地域包括ケアにおける在宅医療・看護」新田國夫（医療法人社団つくし会）／基調講演「医療介護一体化に向けて」渡辺由美子（厚生労働省保健局）／シンポジウム「地域包括ケアと先駆的な看護実践」①訪問看護で「時々入院，ほぼ在宅」を実現するために：島田珠美（川崎大師訪問看護ステーション）②機能強化型訪問看護ステーションと地域包括ケア：野島あけみ（楓の風グループ）③地域包括ケアの仕組みづくり最前線から：能勢佳子（肝付町役場企画調整課）
参加費►〈一般〉5000 円〈学生〉2000 円（大学院生を除く）
※学生の場合は要確認書類
申込方法►下記問い合わせ先へ FAX 申込書を送付，またはホームページより申込
問い合わせ先►日本訪問看護財団
〒150-0001　東京都渋谷区神宮前 5-8-2 日本看護協会ビル 5 階
☎ 03-5778-7005（事業部）
FAX 03-5778-7009
✉ info-kensyu@jvnf.or.jp

2026/11/11 08:58:05